

社協の窓

「この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています」

218号

2024年10月

事務局 ☎044-0003

俱知安町北3条東4丁目

保健福祉会館内 ☎22-4150

印刷 (有)旭太陽堂印刷



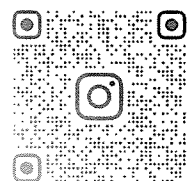
* 第34回花壇コンクール優秀賞 *



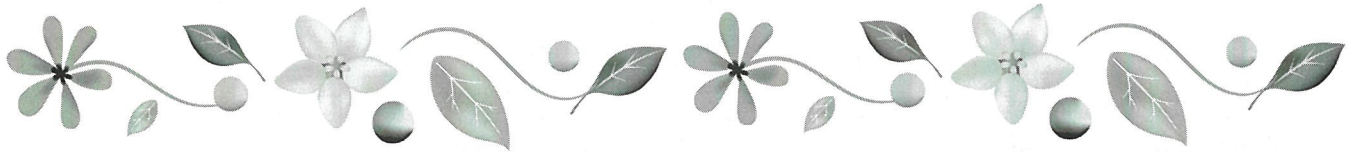
目次

- P 2 … 第34回花壇コンクール審査結果
- P 3 … 大盛況 助in人(じょいんと)祭り / 初開催 縁助居(えんじょい)サロン
- P 4 … 赤い羽根共同募金
- P 5 … 歌やゲームで高校生とふれあい<チョコットの会>
『夜カフェ』に高校生など40名来店<オレンジカフェ>
- P 6 … 冷やし中華に舌鼓いただきますの会<
骨に刺激を与えてますか?<キープフィット>
地域サロンでフレイル予防<地域サロン>
- P 7 … 社会福祉協議会会員募集について

俱知安社協
Instagram



KUTCHAN_SYAKYO



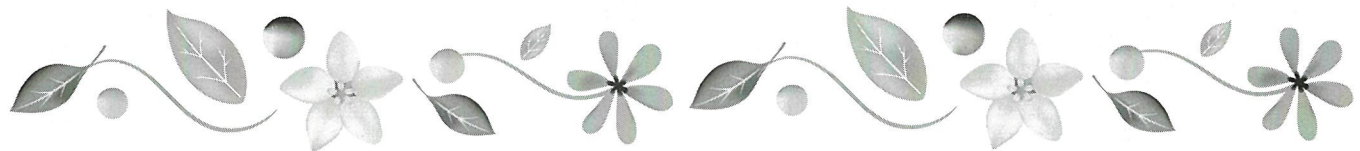
第34回花壇コンクール審査結果

俱知安町花と緑のまちづくり推進委員会では、毎年10月中旬から希望される町内会や各種団体を対象に花苗の斡旋案内をし、翌年6月上旬に配布を行い、その花苗を用いた花壇で俱知安の町を華やかに彩っていただいた事に感謝しております。

今年は例年より蒸し暑い日が続き、花壇の手入れも大変かと思われましたが、そのような状況の中でもどれも素晴らしい花壇が多く、入賞数が合計16団体になりました。

優秀賞の5団体につきましては本誌表紙で、その他11団体は、こちらでご紹介させていただきます。

なお、新たに町内会や各種団体（企業も含む）で花壇の作成を対象とした花苗の有償斡旋（ペコニア・インパチェンス・マリーゴールド・サルビア・ジニア※変更の可能性も有）を希望される場合は、11月末迄に事務局（TEL 22-4150）までお気軽にご連絡下さい。



助in人（じょいんと）祭り 大盛況！

8月9日に助in人祭りを開催しました。本会で行っている『いただきますの会』などに参加されている高齢者から小学生まで数多く参加されました。

当日は、倶知安警察署のご協力により自転車シミュレーションコーナーや子供ミニ警察官コーナーも大変人気がありました。

また、出店コーナーでは民生委員や高校生のボランティアにもご協力をいただきながら射的や型抜き、ヨーヨー釣りなど無料で楽しんでいただき、屋台コーナーでは、フランクフルトやポップコーンなど大盛況でした。夏休み期間でもあり、子供との交流ができて参加された方からも笑顔が見られ、短い夏の思い出のひとつとなりました。



初開催！縁助居（えんじょい）サロン

今年度新規開催となる『縁助居（えんじょい）サロン』を7月5日に開催しました。

この『縁助居サロン』の名前の由来は、縁をつなぎ、助け合う、居場所作りの頭文字と英語でENJOY（楽しむ）の意味を合わせて『縁助居サロン』としました。

はじめに、倶知安警察署交通課企画規制係東口様をお招きして自転車交通ルールについての講話を行い、普段自転車に乗られる方もそうでない方もルールについて学んでいただいた後、目の周りの筋肉を鍛える視野トレーニングや二人一組で反射神経を鍛えるトレーニングは、笑い声も聞こえつつ、楽しまれながら参加されました。

次に、本会が開催している介護予防教室『キープフィット』の講師でもある有限会社はびりすの理学療法士加藤葉月様から「健康寿命とは」「足腰を丈夫にしたい」等の講話の後、丸めた新聞紙を足指で広げる運動やセラバンド（ゴムバンド）を使った全身運動を行いました。「足指がうまく動かないから新聞紙を広げるのが大変だった。」「セラバンドを使って身体のいろいろな所を鍛えることができ、おもしろかった。」との声が聞かれました。



心温まるご協力をお願いします～赤い羽根共同募金～

10月1日から全国一斉に78回目の赤い羽根共同募金運動がはじまりました。

赤い羽根共同募金は「寄付をする人も募る人もボランティア」で、住民相互のたすけあいを基本とし、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを目指す多様な活動を財政面から支援しています。

なお、令和4年度に皆さまから寄せられました募金につきましては、令和5年度に給食サービス事業、ボランティア指定校活動助成事業、地域子ども会育成事業、倶知安町社協の広報誌「社協の窓」発行事業への助成を行いました。

「じぶんの町を良くするしくみ」である共同募金運動へのご協力をお願いいたします。

令和6年度 募金目標額 3, 163, 000円

・街頭募金（街頭での呼びかけによる募金）	100,000円
・職場募金（企業や団体に従業員を対象とした募金）	80,000円
・各戸募金（町内会を対象とした募金）	300,000円
・法人募金（企業の社会貢献による募金）	120,000円
・大口募金（各家庭を対象とした募金）	1,333,000円
・篤志募金（篤志の方による善意の募金）	10,000円
・学童募金（学校の児童・生徒を対象とした募金）	50,000円
・興行募金（各種イベントを対象とした募金）	10,000円
・その他（ピンバッジ等による募金）	160,000円
・歳末たすけあい募金（企業や団体等を対象とした募金）	1,000,000円

（歳末たすけあい募金は、12月1日から12月31日まで）

※この目標額は、令和7年度に計画を予定している民間による団体の社会福祉活動に必要と予想される金額をもとに設定しています。

倶知安町限定

倶知安町イメージキャラクター
じゃが太くん&じゃが子ちゃん



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

倶知安町限定！

2024年度寄付金付きピンバッジ

500円で倶知安町限定のオリジナルピンバッジを1つ頒布します。500円のうち、製作費を差し引いた金額が赤い羽根共同募金となり、町内で地域福祉活動を行う団体、施設へ助成を行います。皆さまのご協力をお願いいたします。

なお、ピンバッジは、『まちの駅ぷらっと』様（北1西2）、『倶知安町共同募金委員会』（北3東4 倶知安町保健福祉社会館内）にて好評取り扱い中です！

歌やゲームで高校生とふれあい

8月30日に今年度3回目となる『チョコっとの会』を開催し、今回は倶知安高校の音楽の授業を選択されている3年生19名が来訪され、合唱を聞いたり生徒さんと一緒に歌を歌い、音楽を通じて交流を行いました。

また、音楽を通じて交流を行った後は、参加者と生徒さんが向かい合い、手ぬぐいを使って玉転がしリレーを行いました。このような機会が生徒さんにとって初めての方もおりましたが、参加者と一緒に声を出し、笑いながら楽しまれておりました。

参加者からは、「高校生と交流することで自分も気持ちが若くなり、とても楽しい時間を過ごせました。」と話されていました。

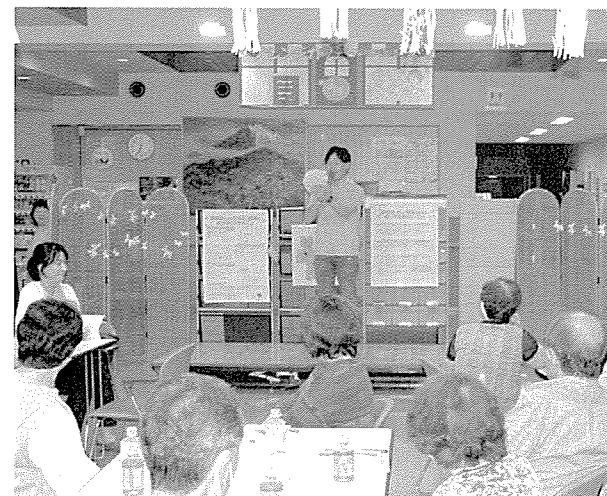


『夜カフェ』に高校生や教員など40名が来店

日中の時間帯に年5回程度開店している『オレンジカフェ』ですが、日中に都合がつかない方にもご来店していただけるよう開店時間を午後6時30分とした『夜カフェ』の第2回目を8月28日にオープンし、高校生や教員、民生委員など合計40名の方が来店されました。

この『夜カフェ』には、倶知安警察署生活安全課生活安全係長鈴木様にご来店していただき、「認知症高齢者の実状」と題して最近の実例を交えたお話しがありました。

また、倶知安厚生病院精神科医の高田医師もご来店され、全てのテーブルを回りながら来店者の疑問や相談を受けられるなど活発な意見交換が行われ、専門職からの貴重なお話しを聞く事ができ、大変賑やかな『夜カフェ』となりました。



冷やし中華に舌鼓！

今年度2回目の開催となる『いただきますの会』を7月17日に開催しました。

今回のお食事は、量や具材を参加者各自で決めていただくバイキング形式とし、「冷やし中華」をご用意しました。参加者からは「暑い時期なので、このメニューで良かった。」「この会はみんなで食事ができて楽しいし、毎月でもやってもらいたいね。」との声が聞かれました。

また、お食事の前には、倶知安警察署交通課企画規制係東口様をお招きして、自転車シミュレーターを何名かに実際に体験していただきました。シミュレーターには皆さん興味津々な様子でご覧になられ、実際に体験された参加者も前後のモニターを見ながら慎重に行っていました。また、その後に行った交通規則講話も真剣に耳を傾けられ、質問をされる参加者もいました。



骨に刺激を与えていますか？

7月19日に4回目となる『キープフィット』を開催しています。今回は講話として「骨のお話」、運動として「骨を丈夫にする運動」を行いました。午前の初級コースには30名、午後からの中級コースには30名がそれぞれ参加されました。

講話では、骨粗しょう症や骨折の話に皆さん真剣に聞き入っており、質問されていた方もありました。

次に運動では、筋肉に負荷をかけつつ、骨に刺激を与え丈夫にする運動を行いました。それほど大きな動きではないが、非常にハードな運動だったため、「よい運動だったけど、次の日は筋肉痛になると思うわ。」との声が聞かれておりました。

なお、ただ足踏みするだけでも骨には刺激が加わり、よい骨が作られるようで、普段から意識して行ってみてはいかがでしょうか。



地域サロンでフレイル予防してみませんか

本会の転倒予防教室『キープフィット』の講師である理学療法士の加藤葉月先生がフレイル予防の運動等や健康増進や参加者同士の交流を目的に今年度から各地域サロン・老人クラブに訪問しています。

今回で5ヶ所目の訪問となり、7月23日に南央コミュニティ協議会に午前・午後と訪問させていただき、午前は17名、午後は9名のご参加がありました。

講師から「キープフィットで介護予防」と題した講話を行った後、トレーニング道具のセラバンド（ゴムバンド）を使った運動や脳トレも行いました。普段行わない動きを取り入れ、多少の難しさもございましたが、皆さん笑顔で楽しまれておりました。

訪問の希望がありましたら、社会福祉協議会（TEL 22-4150）までお気軽にご連絡ください。



◆特別会員

会 員 名	口数	会 員 名	口数
俱知安町町内会連合会	1	俱知安町防犯協会	1

接戦を制し、俱知安町身体障害者福祉協会悲願の優勝！

後志身体障害者福祉・スポーツ大会が9月5日（木）に余市町で開催されました。

この大会は、後志管内の身体障害者が一堂に集い、スポーツを通して町村の枠を越え、会員相互の親睦と交流を深める歴史ある大会であり、俱知安町は平成25年の優勝を最後に3位や準優勝と、あと一步のところまで優勝旗をつかむことができていませんでした。今年こそは、と余市町に向かうバスの中でも気合十分で大会に臨み、初戦の玉入れでは3位と出遅れたものの、その後の競技で徐々に順位を上げていき、最終種目のリレーの順位によって優勝が決まる大事な一戦では、出場しない選手も競技コートに集まり、全員の応援で思いがひとつとなり、見事大逆転勝利を収め、優勝を果たしました。

閉会式では、全員が健闘を称え合い、来年開催されるニセコ町で元気に再会することを誓いました。



支え合いネットワーク事業サポート会員（有償ボランティア活動者）募集！

日常生活での困りごとを抱えている高齢者、身体の不自由な方などを支援するサポート会員を募集しています。

誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくお手伝いとして、ボランティア活動を楽しませんか？

詳しくは社会福祉協議会（Tel22 - 4150 担当：森下）までお問合せください。



ご寄付ありがとうございます

ご寄付は、それぞれの意志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

●社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。

●ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。

- ・指定寄付…福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。
- ・物 品…未使用の肌着や衣類、家電などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄付金控除」が受けられる領収書を発行し、金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。

（令和6年7月より令和6年8月まで・敬称略）

吉本 靖俊 相澤 絹代 小山内民子 佐藤 順子 旭 克久
大元 秀子 俱知安パークゴルフ協会

ボランティアセンターへご寄付ありがとうございます。（敬称略）

◎物 品

山岸 久二 DVDプレーヤー 1台

◎社会福祉の推進を図るため、ご寄付をいただいた方の氏名を掲載させていただきます。掲載を希望されない場合はあらかじめお申出下さい。